



# 加古川福音キリスト教会

〒675-0101

加古川市平岡町新在家2537-4

牧師：楠橋清隆・喜代子

TEL 079-425-1406

FAX 079-425-1406

E-MAIL CZZ02556@Nifty.com



## 聖書めがねをかけてみたら

『神は、その種類にしたがって野の獣、その種類にしたがって家畜、その種類にしたがって地のすべてのはうものを造られた。神は見て、それをよしとされた。』  
(創世記1:25)

生物学が専門で、理学博士である安藤和子氏が書いた、「ダーウィン・メガネをはずしてみたら」という本を読む機会を得た。安藤氏は、「生命の本質を解明したい」という大きな野望を抱いて生物学の道に進み、近年のDNAのゲノム解析が全て終了したら、人類は生命の本質にたどり着けるという期待を持ったという。しかし、解析が終了しても、研究者が期待した生命の本質に迫る情報は何もなかった。

四十代半ばまで無神論者であり、進化論者であった彼女はある時、生物の根源を研究する自分自身が、「人はどこから来て、何の目的を持って生き、そして、死後はどのようなになるのか」という人間の根源的な解答を持っていないことに気付く。やがて彼女は、キリスト教信仰を持ち、クリスチャンの生物学者としての道を歩んでおられる。

19世紀の半ばに、遺伝の法則を発見したメンデルは、キリスト教の修道士であり、修道院の庭にエンドウ豆を植えて、その実験を通じてメンデルの法則を発見した。彼の所属した修道院には、数学者、鉱物学者、植物学者がいて学術的な研究や教育が盛んに行われていた。聖書(信仰)と科学は必ずしも矛盾するものではなく、科学的な発見はますます聖書の正しさや、神の偉大さを私たちに明らかにしてくれる。

人間は存在する事象を研究して、一定の法則性を見いだしていくに過ぎないが、その事象を造られた方を見いだすことが大切である。「聖書は自然科学研究の、百年も千年も先を歩いており、先導している。」という彼女の言葉は、生物学をひたむきに探求してきた研究者の、一つの到達点と言える。

### 〔教会の集会〕

教会の集会には、クリスチャンだけでなく、だれでも自由に参加できます。ぜひ、お越しください。

- ・日曜学校(幼児・小中高生) 日曜 午前9時
- ・聖日礼拝(子供からお年寄) 日曜 午前10時半  
[手話通訳があります]
- ・福音集会(初心者の方) 第2日曜 午後2時
- ・婦人集会(婦人対象) 第3日曜 午前10時
- ・聖書研究・祈り会 水曜 午後7時半
- ・聖書研究・祈り会 木曜 午前10時



あったかいお風呂につかっていると、一日の疲れがとれて、心身ともにゆったりしますよね。

温熱作用で血行が良くなると、新陳代謝が活発になります。また浮力作用で体が軽くなりリラックスできるそうです。効果のある入浴法をまとめてみました。

### ★疲労回復に★

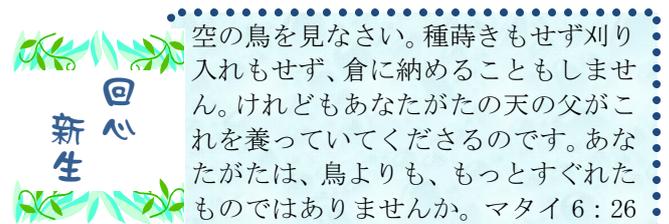
43℃くらいのお湯に10分ほどつかり、その後40℃くらいのシャワーを、凝りを感じる部分に5～10分ずつ当てます。ストレッチを同時に行なうと、より効果的だそうです。

### ★冷え症に★

就寝前に39～40℃のお湯にゆっくりつかります。おすすめは、半身浴で20から30分かけてゆっくりあたたまるといいそうです。

### ★肩こりに★

後頭部から肩にかけて43℃くらいのやや熱く感じる温水シャワーを、2～3分当てます。血行が良くなって、症状が緩和します。温水と冷水を交互に当てるのも効果的です。



中部イタリアの町アッシジに生まれたフランシスコは、カトリックの聖人の中で最も人々に敬愛されている聖人ではないでしょうか。清貧のうちにキリストの愛を実践し、生涯を神への奉仕に捧げ、神の平和を人々にもたらす道具として、用いられることを祈った彼の詩は、多くのクリスチャンに影響を与えています。フランシスコの信仰の原点となったのが、マタイの福音書6章26節だと言われています。

